

# 使用上の注意

品番	適応壁厚(mm)	下地厚(mm)	最大引張強度N(kgf) <sub>t=mm</sub>	参考ドリル径
AFS-40ロングポイント		鉄最大13.0	6.0t-17,162(1,750) 12.0t-19,613(2,000)	φ5.3~φ5.4
NAFS-25 p1.0細目ネジ	10	鉄1.6~3.2	1.6t- 3,100 (316)	φ5.0~φ5.1
NAFS-50 p1.0細目ネジ	35		2.3t- 7,100 (724)	
NAFS-75 p1.0細目ネジ	60		3.2t- 9,600 (978)	
NAFS-105 p1.0細目ネジ	84			
AFS-25 p1.8粗目ネジ	10	鉄1.6~3.2	1.6t- 3,099 (316)	φ5.0~φ5.1
AFS-50 p1.8粗目ネジ	35		2.3t- 4,992 (509) 3.2t- 6,188 (631)	
AFS-75 p1.8粗目ネジ	60	鉄2.3~4.5	2.3t- 4,864 (496)	φ5.2~φ5.3
AFS-105 p1.8粗目ネジ	84		3.2t- 5,943 (606)	
			4.5t-14,220(1,450)	
AFS-130 p1.8粗目ネジ	109	鉄2.3~6.0	2.3t- 4,374 (446)	φ5.5~φ5.6
			3.2t- 8,424 (859)	
4.5t-13,818(1,409)				
6.0t-18,240(1,860)				
AFS-185 p1.8粗目ネジ	164	鉄3.2~7.5	3.2t- 8,071 (823)	φ5.6~φ5.7
			4.5t-13,121(1,338)	
AFW-70 p1.8粗目ネジ	10	木60以上	50mmねじ込み 6,718 (685)	
			60mmねじ込み 8,041 (820)	
AFW-105 p1.8粗目ネジ	45	木60以上	70mmねじ込み 8,189 (835)	
			60mmねじ込み 7,453 (760)	
AFW-145 p1.8粗目ネジ	85	木60以上	80mmねじ込み 8,140 (830)	
			100mmねじ込み 10,787(1,100)	
			60mmねじ込み 7,355 (750)	
			80mmねじ込み 8,630 (880)	
			100mmねじ込み 11,278(1,150)	

**推力** 鉄下地の場合：20Kgf～25Kgf 木下地の場合：10Kgf～20Kgf  
但し、工具に過大な推力を加えると、回転にブレーキを掛け穴明け・ネジ立ての能率低下を招きます。

**推奨回転数**：毎分1,300～1,700

**推奨工具**(回転専用のスクリュードライバです、下記は2020.03現在を基にしています)

コードレスドライバドリル  
HiKOKI(旧日立工機)  
DS18DBL2  
18V  
0～1,800回転



充電式ドライバドリル  
マキタ  
DF484D  
18V  
0～2,000回転



テクス用ドライバ  
HiKOKI(旧日立工機)  
W8V  
100V  
700～1,700回転



△安全率は2.0を目安に下さい。許容荷重の定めは致し兼ねます。施工状態の良し悪しで記載した最大引張強度は大きな差が生じますので、十分配慮して下さい。引張強度と圧縮強度は施工状態で著しく異なります。

△(社)仮設工業会編の足場工事実務マニュアルに準じて、十分な安全率を考慮して施工を行って下さい。

△推奨工具以外の場合は、回転専用スクリュードライバ(14.4V以上の機種)で毎分1,300～1,700回転です。

△インパクトレンチ・インパクトドライバでは、正常な穴加工とネジ立が行えませんので使用しないで下さい。

△下地が厚い場合で、ネジ立てがスムーズに出来ない場合は、回転を下げてトルク調整して下さい。

△付属の専用ビットを必ず使用して下さい。

△専用ビット・推奨工具以外の工具では、ネジ頭部のリセスとビットの係合トラブルを招く場合が有ります。

△締結下地に直角にねじ込み、曲げ方向の荷重が掛からない状態で接続して下さい。

△下穴を別工具で穴明けしての使用は最大引張強度の保証はできません。

△鉄下地に下穴を明ける場合は、参考ドリル径を基に回転専用工具を必ず使用して下さい。

△木質、部位、樹齢、水分含有率、ねじ込み深さにより強度が異なりますので配慮して下さい。

△壁つなぎ雄ネジに傷や付着物、錆び等のまま接続しないで下さい。

イイファス株式会社/株式会社シグテックファスナー

詳しい情報はこちらから <http://www.iifas.jp> Email:sales@iifas.jp

NO-000200